



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

協議会だより

2018

第52号

平成30年11月1日発行

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：青木 武雄

■編集 総務広報部会 広報委員

安全防災部会

2018『楽しいBOSAI(防災)』

～今年も盛大に開催されました～

『楽しいBOSAI(防災)』は、子どもを中心とする若いファミリー層を対象に、災害時に必要な「知識」や「技」を身に付けてもらうための、新しいタイプの防災訓練です。

第3回目の『楽しいBOSAI(防災)』は、連日猛暑日が続く8月4日(土)の長野びんずの昼間、表参道のかるかや山交差点から新田町交差点で行われました。

会場には、災害時に活躍する特殊車両、地震体験車、車中泊できる車など16台が集結し、初参加の地震体験車には行列ができ、新潟地震の震度を体験していました。その他、災害時に絶対必要なトイレや手押しの水濾過器など、新しい展示にも大勢の親子連れが熱心に説明を聞いておりました。



本部では、熱中症対策のため来場者にナチュラルミネラルウォーター500mlや塩入りキャンデーを配付し、長野市上下水道局の給水車には、途切れることなく冷えて美味しい水を求めて補給をする姿がありました。自衛隊の野外炊事車で炊いたご飯や非常時用の五目ご飯の試食は、思いのほか美味しいと好評でした。



バケツリレーや水消火的当てゲーム、ロープワーク、毛布で担架、紙食器づくりのゲームにも親子で積極的に参加して楽しんでおりました。今回は「子どもみこし」が中止になったためか、昨年より沢山の親子づれで賑わいました。

今年度「赤い羽根共同募金」から支援していただき、避難所で電気を供給するための発電機を購入しました。今回のイベントでは、司会者が各ブースをインタビューするために、発電機を音響装置の電源として搭載した防災リヤカーで会場内を巡回しました。



第五地区からのお知らせ

コンビニで証明書が取得できます

～マイナンバーカードを利用して～

長野市では、平成30年10月1日(月)から、証明書のコンビニ交付サービスに戸籍証明と税証明が追加されました。

これは、マイナンバーカードを利用して、コンビニのマルチコピー機をご自身が操作することにより、証明書が取得できます。取得可能時間は6:30～23:00です。●土日、祝日も利用できます。サービスを利用できる主なコンビニ店舗はセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなどで、全国の店舗で取得可能です。



【取得できる証明書】

証明書の種類	コンビニでの交付手数料(*)	利用可能日
1. 住民票の写し	250円	稼働中
2. 印鑑登録証明書	250円	稼働中
3. 戸籍証明書(全部・個人事項証明書)	400円	10月1日～
4. 戸籍の附票の写し	250円	10月1日～
5. 市民税・県民税課税内容証明書	250円	10月1日～

*コンビニでの交付手数料は、窓口交付より50円安価です。

環境施設視察研修

第五地区環境委員会では、8月30日（木）に地域住民の方が参加して、松川村にある廃棄物の収集運搬・中間処理及び資源物のリサイクル事業に取り組んでいる（株）G・フレンドリーと、松本市の公共下水道の汚水処理施設の宮渚浄化センターを視察研修しました。

（株）G・フレンドリーは、松川村、安曇野市の一般廃棄物や長野県内の産業廃棄物を処分したり、収集・運搬をしております。収集して分別された鉄骨などを破砕機で細かく破砕したり、紙くず、廃プラスチック、木くずを破砕・選別した後、加熱・圧縮形成等の工程により固形燃料（RPF）を製造してボイラー用の燃料として販売しております。

別棟のリサイクルセンターは、紙・新聞・段ボールなどの紙製品やペットボトルなどの行政の中間処理施設で、入札で決まった12市町村の中間処理を行っております。各市町村の規格に合わせて圧縮処理して包装され、再生処理業者に出荷されます。各工場とも経験と技を活かして各種の重機をあやつり、手際よく処理されておりました。

一方、松本市の宮渚浄化センターは、現在ある5つの浄化センターの中でも松本市下水道の中心処理施設として、大きな役割を果たしている処理場です。



G・フレンドリー：廃木材のチップ化



G・フレンドリー：紙資源のリサイクル



宮渚浄化センター：説明会



宮渚浄化センター：地下の反応層

下水処理場の仕組みは、家庭や工場などで使った水は、下水道管を通して浄化センターに流れていきます。沈砂池で大きなゴミや砂が取り除かれ、反応槽に送られ微生物を加え、空気を吹き込んでかきまぜます。微生物は水中の汚物を食べて繁殖し沈殿しやすくなります。これが最終沈殿池に送られ、処理後に発生した汚泥を沈殿させ、その上澄水を塩素で殺菌し、無害な水として奈良井川へ放流されます。

また、汚泥消化槽から発生するメタンガスを利用して、「消化ガス発電設備」により発電しています。宮渚浄化センターでは場内で電気を利用し、両島浄化センターでは売電しています。この発電設備を持っているのは県内ではこの浄化センターのみで、各界から注目されているそうです。



総務広報部会

NAGANO 街なか市場

～こだわりと工夫溢れる市場～

第11回「ながの街なか市場」は9月1日（土）・2日（日）に善光寺口商店会（協同組合ナガノ駅前センター、南北石堂町商店街振興組合、協同組合長野駅前商店会）の後援・協賛で、南千歳町公園（東急シェルシェ西口前）で開催されました。

週末は秋雨前線の影響で北陸・新潟・東北は大雨警報が発令され、長野も1日の朝方まで雨降りでしたが、市場が開店する頃には雨は上がり、大勢の来場者で賑わいました。

「ながの街なか市場」は、生産者が心を込めて作った農産物や工夫を凝らした「生産・加工食品ブース」、地場食材を使った美味しい品々の「飲食ブース」、アクセサリーや子供服、ペット用品等個性と技が光る「物販ブース」など、20店位が出店されました。

特設ステージでは、「街角アート&ミュージアム」が開かれ、ヒップホップダンス、ジャズ、コカリナ演奏、ピアノ弾き語り、タヒチアンダンス、合唱など20近いステージがありました。その合間には、出店者



による自慢の商品のPRが行われ、会場を盛り上げておりました。

長野の魅力と郷土の豊かさを再発見してもらうため、長野駅善光寺口より発信した「ふれあい・発見・憩いの場」は、大勢が訪れて賑わいました。

中御所防災訓練

9月6日(木)には北海道で最大震度7の地震が発生し、大きな被害をもたらしました。

9月9日(日)には、中御所防災訓練が行われました。長野市周辺が午前5時20分頃震度6の地震が発生。中御所公民館でも食器戸棚が倒壊、ガラス窓破損、厨房より火災が発生し、会議室その他で1階と2階にそれぞれ10名程度いるとの想定で訓練が始まりました。

公民館には、中御所自主防災隊近藤隊長ほか、隊長代理、副隊長、指導員、ほか中御所消防団員、住民などと、第五地区安全防災部員、防災士の皆さん合わせて約90名が参加しました。

近藤隊長により訓練発令され、関澤副隊長が火災報知器で火災発生を通報し、消火係が厨房入口で消火器で火元に向けて待機し、5分後に火が天井に移り屋外に退避。屋内の1階と2階に負傷者が1名づつおり、避難誘導係により外の広場に避難誘導され、救護係により応急手当を受けました。

グループ別訓練では、消防署隊員の指導により、通報訓練と消火器の取扱いが公民館の玄関前で行われました。通報訓練は、代表の方が携帯電話で119番通報して、消防局本部の通信司令員と1問1答形式でやり取りしました。携帯電話で通報する場合には市外局番はいりません。場所を特定するために、現場付近の大きな目標物を伝えてください。放水訓練は、長野市消防団長野第5分団(中御所)による放水訓練及びホース脱着等の訓練を、公民館東側の路上で希望者が交代で体験しました。

最後に中央消防署から「本日の訓練は役割がはっきりしており、落ち着いて行動していただきました。災害はいつどこで発生するか分かりません。大きな災害が発生すると119番通報していただいても、対応出来ることと出来ないことがあります。特に今日の防災訓練のような、地区で築き上げてきた防災力を発揮してください。有事の際は、区長はじめ皆さんで力を合わせて取り組んでいただきたい。」と、訓練講評がありました。



各町からののお知らせ

中御所
より

観音寺四万八千日縁日 ～大勢が参拝に訪れました～

8月9日(木)、中御所にある旧北国街道沿いの観音寺四万八千日縁日には、今年も大勢の参拝客が訪れました。当日は台風13号の接近で、関東方面に上陸が懸念されておりましたが、9日早朝に銚子付近から太平洋上を北上したため台風の影響は全くなく、陽が暮れる夕方から大勢の人たちで賑わいました。

境内には多くの屋台が outlet して、子ども達は金魚すくいなどに真剣に取り組んでおりました。また、名物の波田産のスイカと柏原産のとうもろこしが露店で売られ、瞬く間に売り切れてしまいました。

名物の子ども腕相撲大会には、幼児から小学生まで大勢が申し込みました。午後7時から学年別に対抗戦が始まり、笠原行司の名采配で次々と取り組みが行われ、賞品が授与されました。



この四万八千日縁日は毎年8月9日に行われ、この日にお参りすると、四万八千日お参りしたのと同じ功德があるといわれています。このお寺は浄土宗で、ご本尊は馬頭観世菩薩の由緒あるお寺です。1197(建久8)年に善光寺に参拝した源頼朝公の一行が、この地に一泊したといわれています。

各町からのお知らせ

北石堂町 より

秋葉神社 たまとり稲荷 祭礼

北石堂町の秋葉神社と刈萱山西光寺境内のたまとり稲荷の秋まつりが、9月1日（土）の夜、執り行われました。

秋祭りには、参拝者先着1,000名に札替で富くじが配付され、抽選で賞品がもらえるのが名物となっています。神社前の山王通りは車両通行止めになり、長机と椅子が用意されて、大勢の参拝客で賑わいました。子どもたちには育成会主催で、路上花火大会が行われました。

また、刈萱山西光寺境内の正一位玉取稲荷大明神では、家内安全、商売繁盛、縁結祈願に訪れた人にお札と富くじ券が配られておりました。

まち中は、二頭の神楽が各家庭・商店で神楽舞を奉納し、通りは地口灯籠が飾られ、笛・太鼓の音で賑やかに盛り上がりおりました。



南石堂町 より

三峯神社秋祭り



南石堂町の三峯神社の秋祭りが、9月8日（土）に執り行われました。

今回は、公民館移築20周年と三峯神社遷宮20周年を祝い、記念行事として江戸前の大神輿をお披露目することになりました。そこで、秩父の三峯神社本山から宮司2名をお迎えして、弥栄神社の齋藤宮司と共にご神前に日々の豊かさに感謝し、氏子のご健勝、地域の発展をお祈りし、厳かに例祭が執り行われました。

そして、夕方には10年ぶりにお神輿が出され、近郊から集まったベテラン担ぎ手も加わって威勢よく、お神楽と一緒に町内を神輿巡行が行われ、参拝客には三峯神社の諸災除・火防・盗賊除御守護のお神札が配られました。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp